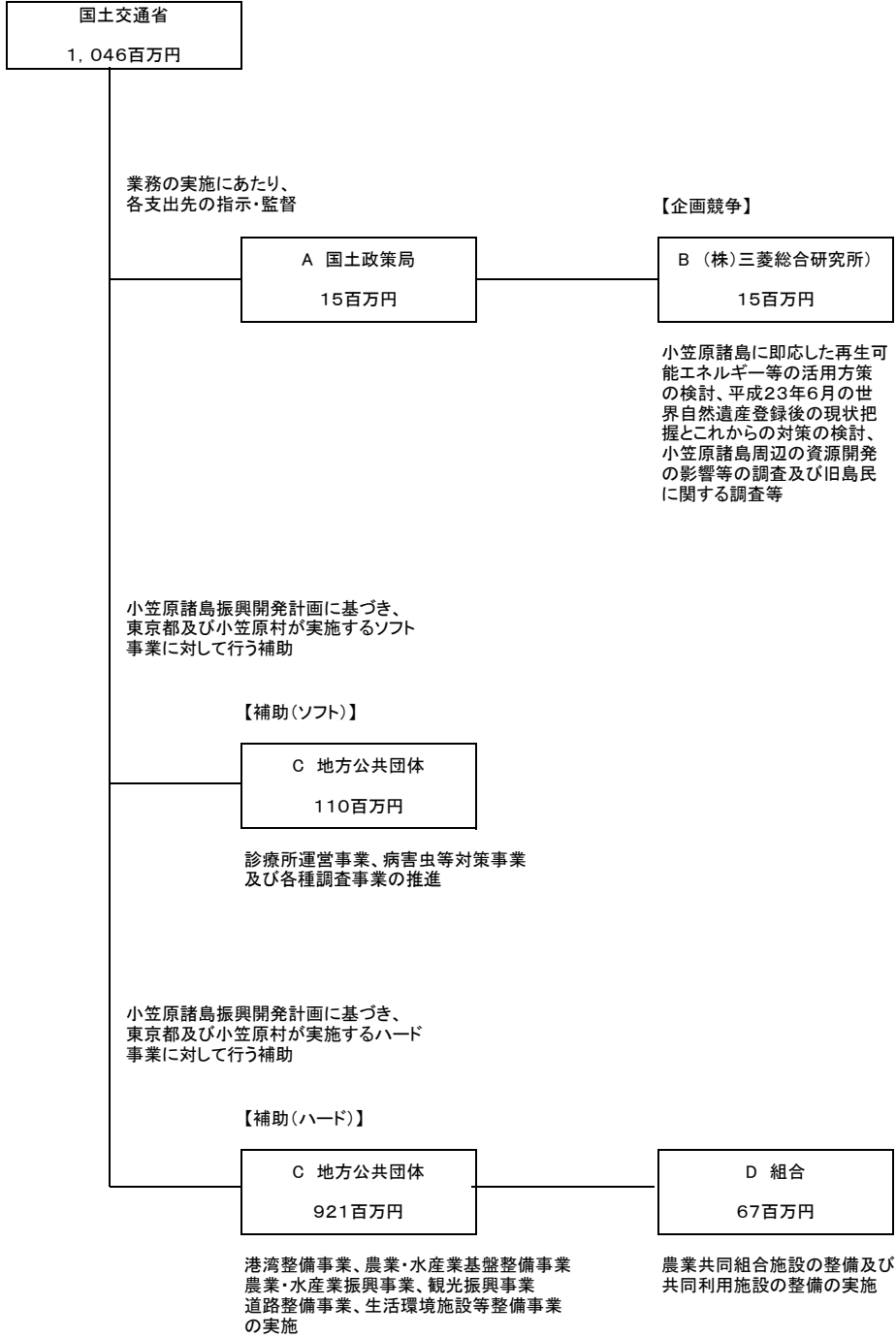


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	小笠原諸島振興開発事業		担当部局庁	国土政策局		作成責任者	特別地域振興官 岡野 克弥	
事業開始・終了(予定)年度	S44		担当課室	特別地域振興官				
会計区分	一般会計		政策・施策名	10 国土の総合的な利用、整備及び保全、国土に関する情報の整備 39 離島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	小笠原諸島振興開発特別措置法 第6条及び第7条		関係する計画、通知等	小笠原諸島振興開発基本方針 小笠原諸島振興開発計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	小笠原諸島振興開発特別措置法、国が策定した小笠原諸島振興開発基本方針及び東京都が策定した小笠原諸島振興開発計画に基づく各種振興開発事業を実施すること等により、小笠原諸島における基礎条件の改善並びに特性に即した振興開発を図り、あわせて、帰島を希望する旧島民の帰島を促進していくもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	① 小笠原諸島振興開発の基本と成る方向性を検討するための国の直轄調査 ② 小笠原諸島に生息する病害虫等の防除等や診療所の運営に係る経費を補助し、島民及び観光客が安心して生活・滞在できる環境を整備するとともに、観光業を中心とした島内産業の活性化を図るため、観光に携わる人材育成に努める地元主体の地域づくり等の取り組みに対して支援する。 (①病害虫等防除(防除10/10、試験研究1/2)、②診療所運営(1/2)、③各種調査(1/2)) ③ 東京都及び小笠原村が実施する産業基盤施設及び生活基盤施設等の整備に対する国庫補助を行い、地域の自立的発展並びに島民の生活の安定及び福祉の向上を図る。 ((①産業基盤施設等整備費補助：・港湾整備(3/5、9/10)、農業・水産業基盤整備(3/5、9/10)、農業・水産業振興(1/2)、観光振興(1/2)、②生活基盤施設等整備費補助：・道路整備(3/5)、生活環境施設等整備(1/2))							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	994			
		繰越し等	▲ 30	▲ 128	▲ 892	1,054		
		計	1,369	1,250	1,090	2,042	1,553	
	執行額	1,331	1,204	1,046				
	執行率(%)	97%	96%	96%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (H25年度)
	小笠原村の総人口		成果実績		2,397	2,529	2,509	2,500
			達成度	%	96%	101%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	件数		活動実績 (当初見込み)		62	64	69	—
						66	(70)	()
単位当たりコスト	15(百万円/件)		算出根拠	平成24年度の執行額(1,046百万円)を、平成24年度のアウトプットの数(69件)で除して算出した。				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		0	0	地元ニーズを踏まえ、小笠原諸島振興開発費補助金については、診療所運営費に対する補助の増額を行い、小笠原諸島振興開発事業費補助については、優先課題推進枠として、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に対応した浄水場の高台移転や防波堤の改良、交通アクセス確保のため、定期船の代替船が寄港可能となる港湾整備を要求するなどしたため、概算要求額が増加した。 「新しい日本のための優先課題推進枠」667			
	職員旅費		1	1				
	委員等旅費		1	1				
	離島振興調査費		13	13				
	小笠原諸島振興開発費補助金		111	145				
	小笠原諸島振興開発費補助金		862	1,394				
	計		988	1,553				

事業所管部局による点検									
項目		評価	評価に関する説明						
国 必 要 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<p>本事業は、小笠原諸島の特殊事情に鑑み制定された小笠原諸島振興開発特別措置法の目的を達成するために実施する事業である。</p> <p>東京都及び小笠原村に対する補助事業については、地元からの要望を踏まえ、国として優先度が高い事業を実施している。</p> <p>また、直轄調査については、新たな振興開発の取組の可能性を探ったり、国等の関係団体との調整を経て小笠原での適用を目指すものであり、東京都・小笠原村がより効率的・効果的に具体的施策を立案できるよう、支援を行うものである。</p>					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○						
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○						
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<p>東京都及び小笠原村に対する補助事業については、国は補助金の交付を決定する際に、積算資料等により使途や補助内容等を把握している。</p> <p>また、直轄調査については、支出先の選定にあたって、透明性及び公平性の確保を図る観点から、企画競争の手続きを経た上で、発注先を特定している。</p>					
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—						
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—							
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<p>東京都及び小笠原村に対する補助事業については、両団体は事後に完了検査を実施し、国は、事業目的に沿った効果的な使われ方になっていることを確認している。</p> <p>また、直轄調査については、調査過程より、国と関係団体との間で問題意識を共有するとともに、連携・協力して進めている。</p>					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○						
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
点 検 結 果	<p>本事業のうち、東京都及び小笠原村に対する補助事業については、支出先である両団体の申請に基づき、国は補助金の交付を決定している。両団体における予算の執行状況については、毎月の契約状況報告及び四半期ごとの実施状況報告を徴しているほか、計画との乖離がある場合は必要に応じて直接聞き取り等を行うことにより把握している。国は、補助金の交付を決定する際に工事設計書等により使途を把握するとともに、両団体は事後に完了検査を実施し、国は、事業目的に沿った効果的な使われ方になっていることを確認しているところ。</p> <p>また、国が行う直轄調査について、発注先の選定にあたっては、透明性及び公平性の確保を図る観点から、企画競争の手続きを経た上で、発注先を選定し、請負契約を締結したところ。また、業務の実施にあたっては、仕様書に「緊密な連携をとって進めるものとする」と記載あり、適切な指示を行うなど、国が求める調査内容となっているか確認したところ。調査終了後は完了検査を通じて、発注先より提出のある成果物(報告書)の内容が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているか確認したところ。なお、調査過程より、国土交通省と、関係団体との間で問題意識を共有するとともに、連携・協力して進めており、調査結果を受けて、小笠原村等が自立的に事業を推進するよう進めているところ。</p>								
	<p align="center">外部有識者の所見</p> <p>・当シートでは個々の事業がまとめて大括りにされているが、それぞれの事業は多様であり金額も大きいことから、個々に事業内容を明らかにし、成果指標・活動指標を定義したうえで、評価を行うべきである。</p>								
<p align="center">行政事業レビュー推進チームの所見</p>									
事 業 内 容 の 改 善	<p>本事業については、平成25年度末に期限を迎える小笠原諸島振興開発特別措置法の改正に向けた小笠原諸島振興開発審議会の意見具申を踏まえる必要があるが、個々の事業を精査し、政策目的に照らして真に必要なもの、緊急性の高いものに重点化を図る。</p>								
	<p align="center">所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</p>								
執 行 等 改 善	<p>平成26年度概算要求においては、小笠原諸島振興開発審議会の意見具申を踏まえ、また東京都や小笠原村からの地元ニーズを十分聴取した上で、個々の事業の精査を行い、住民生活の安定において特に緊急性・重要性が高い事業については、優先課題推進枠を活用し、重点化を図る。</p> <p>なお、小笠原諸島振興開発事業には多種多様な事業があり、それらの事業については各所管部局毎において成果指標・活動指標を定めているため、本事業では総合的な成果指標が必要である。</p> <p>小笠原諸島は、本土から約1,000km離れた外海に位置すること等地理的、自然的、社会的、歴史的特殊事業による不利性を抱えた地域であると同時に、我が国の排他的経済水域の約3割を占める等国の安全上及び経済上重要な役割を担った地域であり、かつ本土復帰以来、帰島を希望する旧島民の帰島を促進する使命があることを勘案すると、定住環境の整備が重要であり、そのために様々な分野の施策を実施していることから、総合的な経済指標として再検討した結果、小笠原諸島の総人口を成果指標とした。</p>								
	<p align="center">備考</p>								
<p align="center">関連する過去のレビューシートの事業番号</p>									
	平成22年	182,183,184	平成23年	98, 99, 100	平成24年	102,103,104			

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

<東京都の例(観光振興(自然公園))の例>

本工事費	51,200千円
測量及び試験費	209,390千円
事務費	4,330千円
合計	264,920千円

<交付決定ベース>

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.国土政策局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	小笠原諸島における社会経済環境の状況を踏まえた今後の支援方案に関する調査	15			
計		15	計		0
B.(株)三菱総合研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	小笠原諸島における社会経済環境の状況を踏まえた今後の支援方案に関する調査	15			
計		15	計		0
C.地方公共団体(東京都)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
小笠原諸島振興開発費補助金	病虫害等防除対策、各種調査	22			
小笠原諸島振興開発事業費補助	産業基盤施設等整備費補助(港湾整備、農業・水産業基盤整備、農業水産業振興、観光振興) 生活基盤施設等整備費補助(道路整備、生活環境施設等整備)	739			
計		761	計		0
D.組合(東京島しょ農業協同組合)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
小笠原諸島振興開発事業費補助	産業基盤施設等整備費補助(農業水産業振興)	63			
計		63	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土政策局	小笠原諸島における社会経済環境の状況を踏まえた今後の支援方策に関する調査	15	—	—
2	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	小笠原諸島における社会経済環境の状況を踏まえた今後の支援方策に関する調査	15	1	—
2	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	小笠原諸島振興開発費補助金(病虫害等防除対策、各種調査)	22	—	—
		小笠原諸島振興開発事業費補助(港湾整備、農業・水産業基盤整備、農業・水産業振興、観光振興、道路整備、生活環境施設等整備)	739	—	—
2	小笠原村	小笠原諸島振興開発費補助金(診療所運営)	88	—	—
		小笠原諸島振興開発事業費補助(観光振興、道路整備、生活環境施設等整備)	182	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京島しょ農業協同組合	農業・水産業振興(農業共同組合施設)	63	—	—
2	小笠原島漁業協同組合	農業・水産業振興(共同利用施設)	5	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—